暫定公開版

IPtalkマニュアル #006

「8人モニター」ウィンド 2014 年 7 月 21 日版

これは、IPtalk9tマニュアルの暫定公開版です。

下のNCK 会員向け前書きに書いたように、動作確認の手間をNCK の会員にお願いして、IPtalk9t のマニュア ルを作成しようと思ったのですが、栗田が書くこと自体に時間を取ることができず「IPtalk9t の全機能」どころ か「よく使う機能」の説明でさえ「いつになるか分からない」という状況が続いています。そこで、「機能限定 でも役に立つ」という暖かい意見も頂戴していることもあり、書いたマニュアルは、できるだけ暫定でも一般公 開したいと考えます。何時の事になるか分かりませんが、最終的には、1 つのマニュアルにまとめたいと考えて います。

【使用の制限】

・このマニュアルは、個人的な使用に限定します。

・このマニュアルの PDF データや印刷物を個人的にサークル、学校、知り合いなどにコピーして渡すの自由で す。ただし、再配布は、必ずオリジナルのまま行い、一部のみの配布、修正などは行わないでください。

・ホームページなどに掲載して不特定多数に配布することは禁止します。

・このマニュアルを講習会で使用する、本やテキストなどに引用するなど、個人的使用を越えた使用を希望する 場合は連絡してください。

【お願い】

今後のために「IPtalkのマニュアルをどのような方が使っているか?」を知りたいので、このマニュアルを手に入れた方は「①名前②所属、又は、県名③入手した方法」をメールしていただけるとありがたいです。

【連絡先】 office@nck.or.jp

2014年12月31日 栗田

以下は、2014年7月「NCK 会員向けマニュアル」の前書き

このマニュアルは、NCK 会員の会員専用です。NCK 会員が、サークル、学校、知り合いなどにコピーして渡すの自由です。ただし、もらった非会員が、さらにコピーすることはできません。ホームページなどに掲載することもご遠慮ください。

みなさんもご存じのように、マニュアルを書くのは、膨大な労力がかかります。パソコン環境が、XP か Vista か Windows7 であるかとか、ファィアウォールとか、どんなソフトがインストールされているかなど、IPtalk の動作に影響があるいろいろなことを考慮する必要があります。また、IPtalk の各機能は、表示設定によって動作が異なる場合があるため、その人が「いつも使っている表示設定」での操作が分かるように記述する必要があります。現在、500項目くらいの表示設定があるため、この組み合わせは気が遠くなります。

そもそも、IPtalk は、10 年以上も、その時々で機能追加を繰り返して来たので、プログラム自体が、まるで建 て増しを繰り返した老舗温泉旅館の廊下のような迷路になっていて、マニュアルを正確に書くために、プログラ ムを当たったり、例外的な動作を調べたりするだけで膨大な労力がかかってしまいます。また、マニュアルとい うからには、IPtalkの機能を一通りは網羅したいと思うのですが、IPtalkは現在、ウィンドウを 37 個持ってい て、実際は、1つのプログラムというよりも、37 個のプログラムの集合体と言った方が良いかもしれない状況 も問題です。プログラム行数は、IPtalk9t61の時に 139,383 行という気の遠くなる行数でした。

それに、せっかく書くのであれば、初心者の人だけではなく、パソコンに詳しい、長年 IPtalk を利用して来た 人にも「へぇ~、そうだったんだ~」と言って欲しいという気持ちもあって、ますますハードルを高くしてしま い、この数年、マニュアルを作成する必要性は感じていながら、IPtalk のマニュアルは、IPtalk9i,9s シリーズ を最後に手が付きませんでした。

しかし、IPtalk9t シリーズができて、5年が経とうとしています。そこで、発想を変えて、一つの機能限定のマニュアルを栗田の記憶と簡単な動作確認で作成し、NCK 会員に限定配布し、例外的な動作や気づかなかった項目は、会員のみなさんから教えてもらうことで、完成度を上げる方法でマニュアルを作りたいと考えました。将来的には、これらのマニュアルを集めて、NCK から一般公開できると良いと思っています。みなさんのご協力をお願い致します。

さて、今回は、「8人モニター」ウィンドです。

2014年7月 栗田

【履歴】 2014年7月21日 NCK 会員向け初版

2014年12月31日 暫定一般公開

8人モニター(ctrl+8)			
な1	0	入力者①	今日は、いい天気です。
ts:2	0	入力者②	明日は、雨がふり
ta 3	0	入力者③	今年は、春
tz:4	0	入力者④	一昨日は、ずっと
な5	0		
た26	0		
たこ7	0		
<i>t</i> 28	0		
Shift+勿 全員泊 Ctrl+勿 全員解	リック E意 ック 罕除	_フォント □ 粋無U ←移動可	皆景色 ●枠を左クリックして、次に移動先の枠をクリ ●右クリックすると単独に色の指定ができま 「「●消去●」「紀文行\$」を表示しない。 「自動的に上から入力順に表示する。

【概要】

8人モニターは、入力班全員の入力過程をモニターできます。表示の順番は、パートナーページと同じです。 「な」ボタンは、「なってよ!」ボタンと同じです。

8人モニターは、連係入力を補助する重要な機能です。特に、チームで入力補助をする時は8人モニターを使います。



「8人モニター」ウィンドは、「補助W1」ページの「8人モニター」枠の「モニター表示」ボタンを押すと現れます。

8人モニターは、当初、「サブ入力」ウィンドを使う時の「どこでも移動できるモニター」 ウィンドとして作りました。その当時、(たぶん 2000 年の初め頃は、)「表示・入力」ペ ージの入力部・モニター部が、固定的な 2 人連係入力に使われていたのに対し、「サブ入 力」ウィンド・「8 人モニター」ウィンドは、(その当時の)実験的な複数人入力(今考える とずいぶんと無理のある方法もありましたが)を行っていた入力者の要望で作りました。 このため、いろいろな機能が盛り込まれています。そのようなこともあり、2012 年の「注 意喚起機能」などのようなモニターに関する先駆的な試みは、「8 人モニター」に機能追 加しています。

8人モニターは、次のような使い方をしています。

1) 「サブ入力ウィンド」で入力する場合に、8人モニターをモニター部の代わりとして利用します。

■ 11 (Jack 197553) (20145) ●示える7 (国際) (MAR) (水-11) 表示1 表示2 表示5 (表示4 (正正) スカ1 (スカ2 (国際) 1)	8人モニターを入力部の上にレイアウトした例。
	この場合は、「常に前面にする」のチェックを入れます。
	また、「表示1」ページの「表示部の行数・桁数指定」枠の「行数マニュアル調
8人モニターを入力部の上に	整」枠で、表示部の表示行数を8人モニターが隠している行数分少なく指定し
	ます。

2)「8人モニター」は、入力者が常に注意をはらっているので、パートナー以外の人が、補助に使う事ができ ます。例えば、聞き溜めが難しいくらいの数字の 羅列がでて来た時に、その数字を8人モニターに表示して知 らせるなどという使い方です。また、名前や固有名詞が出て来て、漢字に迷う時に、それを表示して知らせる などという事もできます。

3) 2人入力を複数組作り、修正担当や前ロール流し担当など大勢の人が協力して入力する時、「誰が何をして いるか?」などチーム全体の状況を知る事ができ便利です。

4)練習会などで、指導者の方が、みんなの入力をモニターして変換の仕方などをアドバイスする時などに使えます。

5) 表示機に入力過程を表示して、即時性を改善するために使うこともあります。

6) 在宅入力時に、通信の遅延時間を色で表示してネットワークの状況を把握することもできます。

・8人モニターの表示は、モニター部と同じように、「表示2」ページの「モニターの表示方法」で文末を表示す るという指定ができます。

再 ワ 入力が長くなって桁があふれた時は、	入力部に入力した文が長い場合は、
1:8人モニター(… □ ■ × な1 入力者の 入力が長くなって桁があ な2 入力者③	モニター部には左詰めで表示されるので、入力経過が8人モニターには表示 されない場合があります。
モニターの表示方法 ●チェックを入れると行末を 表示する。 □ モニター部 □ 8人モニター	「表示 2」ページの「モニターの表示方法」で文末を表示するという指定ができます。
1:8人モニター(< ロ × な1 入力者の ふれた時は、 な2 入力者③	入力文を左詰めで表示します。

【ヒント】

「サブ入力」ウィンドで入力している時は、サブ入力ウィンドのカーソルのある枠の内容が表示されます。

【「補W1」ページの「8人モニター」枠】



・「通信on(通信する)」チェックを入れると、他の IPtalk の8人モニターに自分の入力状況を送信します。 チェックが入っているのがディフォルトです。受信は、このチェックとは無関係に「常に受信」しています。 このチェックを作った理由は、初期の頃(Windows95 や 98SE2 の頃)のパソコンの負荷を下げる必要があったた めです。

・「常に前面にする」チェックを入れると、「8人モニター」ウィンドが他のウィンドにフォーカスがある時(カー

ソルがある時)でも、そのウィンドの下に隠れなくなります。ただし、他のウィンドも「常に前面にする」チェッ クが入っている場合は、そのウィンドの下に隠れてしまいます

・「改行を「■」で表示」チェックを入れると、入力部内で改行した場合、改行位置に「■」を表示して複数行 を表示します。チェックを入れない場合は、入力部の最上行から表示されるため、8人モニーの行数より多く入 力部内で改行している場合は、入力経過は表示されなくなる。入力経過を表示させる場合は、「表示 2」ページの 「モニター表示方法」の「8人モニター」チェックを入れると、入力部の最下行をモニター部の最下行になるよ うに表示する。

・「行数」枠は、8人モニターの行数を指定できます。複数行を指定した場合は、8人モニターの桁があふれた(枠の右端まで行ってしまった)場合は、改行して続きを表示します。また、入力部内での改行した場合は、改行をそのままか複数行で表示します。ただし、「改行を「■」で表示」チェックを入れた場合は、「■」を表示して、そのまま1行で表示し、桁あふれが発生すると次の行に改行して表示します。

・「サブ入力」ウィンドの入力部にカーソルがある場合も動作は同じです。

な1 入力者① 入力の途中で、 な2 入力者③	入力部で改行した場合、一行目のみしか表示しません。
な1 入力者① 入力の途中で 改行を入れる な2 入力者③	行数を2行にする2行目も表示します。
な1 入力者① 入力の途中で、■改行を入れます。 な2 入力者③	「改行を「■」で表示」チェックを入れると1行内に表 示します。
な1 入力者① 入力の途中で、■改行をいれます。 な2 入力者③	「改行を「■」で表示」チェックを入れると行数を2行 にしても1行で表示されます。

【「フォント」ボタン、「背景色」ボタン】

フォント	皆景色 ●枠を左クリックして、次に移動先の枠をクリ、 ●右クリックすると単独に色の指定ができま
□ 粋無0 ←移動可	□「●消去●」「\$20行\$」を表示しない。 □ 自動的に上から入力順に表示する。

フォントと背景色を指定する事ができます。

・「フォント」ボタンでフォントの種類や色、大きさなどを指定できます。フォントの大きさを指定すると、フ ォントの高さに合わせて枠の高さを自動調整します。この時に、「8人モニター」のウィンド自体の大きさは調 整しないので、大きなフォントを指定したときに表示できる枠の数が少なくなります。このような時は、ウィン ドの大きさをマウスで大きくして必要な行数が表示されるように調整してください。

・「背景色」ボタンで枠の中の背景色が変更できます。変更できる背景色は、メンバー名枠内とモニター枠内の みです。行間の枠線などは、「表示 4」ページの「ページの背景色などの変更」の「背景色」で変更できます。た だし、枠の縦線やボタンの色は変わらないとか、他のウィンドも同時に変わってしまいます。

 BAE=タ-(ctrl+8) バ○ 入力者① 今日は、良い天気です。 磁 〇 入力者② \$改行\$ (本) (*) (*)<th>「フォント」ボタンで、「フォント種類」「サイズ」「色」を変更し、 「背景色」ボタンで、背景色を青にしたところ。</th>	「フォント」ボタンで、「フォント種類」「サイズ」「色」を変更し、 「背景色」ボタンで、背景色を青にしたところ。
ページの背景色などの変更 ●背景色や説明文色を変更します。 色覚障害の方が説明を読み易い配色	表示 4」ページの「ページの背景色などの変更」の「背景色」ボ タンで、背景色を青にします。
8人モニター(dtl+8) パロ パロ </th <th>行間の横の枠線なども青に変わります。 ただし、枠の縦線やボタンの色は変わらないとか、他のウィンド も同時に変わってしまいます。</th>	行間の横の枠線なども青に変わります。 ただし、枠の縦線やボタンの色は変わらないとか、他のウィンド も同時に変わってしまいます。

・背景色やフォントの指定は、設定保存できます。この時、一番上のモニター枠の背景色を設定保存しているため、その枠を「枠内を右クリック」で個別指定していると違う色が設定保存されることに注意してください。

No	操作	操作した時の反応
F12	8人モニターの下部の「フォント」のボタンを 押します。	「フォント」ウィンドが現れます。
F13	フォントの「サイズ」を「14」にします。 okボタンを押します。	ウィンドが閉じ、 8人モニターの枠が自動的に大きくります。
F14	「背景色」のボタンを押します。	「色の設定」ウィンドが現れます。
F15	色を選んで、okボタンを押します。	8人モニターの表示枠の背景色が変わりま す。 F8, F9で個別の枠に指定した色も変わって います。

【枠内を右クリック】

🔀 8人モニター(ctrl+8)				
な1	0	入力者①	今日は、いい天気です。	
ts:2	0	入力者②	明日は、雨がふり	
ta:3	0	入力者③	今年 よ、春	
ts:4	0	入力者④	一昨日は、ずっと	
な5	0			

枠内を右クリックすると、その枠の中のみの背景色の指定ができます。 枠を右クリックすると「色の指定」ウィンドが開きます。 色を指定すると、その枠の背景色だけが変わります。 [ヒント] 入力ペアを同じ背景色にしておくなどとしておくと分かりやすいと思います。

[注意]

個別に指定した背景色は設定保存できません。

【枠を左クリックして行を入れ替える】

8人モニターの表示順は、「パートナー」ページの「班のメンバー一覧」と同じです。しかし、表示用のパソコ ンを一番下にもって来たいとか、パートナー同士を並べるとか、位置を移動する事ができます。8人モニターの 枠を左クリックし(枠の表示が消えます、入れ替えたい枠でもう一度左クリックします。

8人モニター(ctrl+8) 回 本 な1 〇入力者の 今日は、いい天気です。 な2 〇入力者の 明日は、雨がふり な3 〇入力者の 今年は、春 な4 〇入力者の 一昨日は、ずっと な5 〇 〇	左図のように、黄色、青、緑、オレンジの順になっていたとします。
8人モニター(ctrl+8) 回 X な2 〇入力者② 明日は、雨がふり な3 〇入力者③ 今年は、春 な4 〇入力者④ 一昨日は、ずっと な5 〇	黄色の行を左クリックすると、行が消えます。
8人モニター(ctrl+8) 回 図 × な4 〇入力者④ 一部目は、ずっと な2 〇入力者④ 明日は、雨がふり な8 〇入力者③ 今年は、春 な1 〇入力者④ 今日は、いい天気です。 な5 〇	次にオレンジの行を左クリックします。すると、オレンジの行に黄 色が入り、黄色の元の行にオレンジが入ります。 行が入れ替わりました。

[ヒント]

入力パートナーを一番上に配置したり、パートナー同士をまとめて表示すると分かり易いと思います。

【スプリッタ】

「な」ボタンなどがある枠と「メンバー名」枠との間の縦線(スプリッター)と「メンバー名」枠と「モニター 部」枠との間の縦線(スプリッター)は、マウスで移動できます。

8 人モニター(ctrl+8) 回 単本 241 〇 入力者の です。 242 〇 入力者の 防治なら 243 〇 入力者の 防治なら 244 〇 入力者の 風い決策	初期の状態です。
8 人王二夕一(ctrl+8) 回 単本 入力後の です。 入力後の です。 入力後の (2方)後の 入力後の (2方)後の 入力後の (2方)後の 入力後の (2方)後の 入力後の (2方)後の 人力後の (2方)後の 人力後の (2方)後の	「な」ボタンなどがある枠と「メンバー名」枠との間の縦線(スプリッター) をマウスで左端まで移動させました。
	「メンバー名」枠と「モニター部」枠との間の縦線(スプリッター)をマウス で左端まで移動させました。

[ヒント]

表示の即時性を補助するために、表示機に8人モニターを表示する場合があります。そのような時に「メンバー 名」枠を出さないような設定にします。



「8人モニター」の「自動的に上から入力順に表示」のチェックを入れると、入力を開始した人の表示を自動的 に上に詰めて表示します。Enterで流したり、ESCで消したりすると、自動的に下に移動します。 チェックを入れた直後の表示は「パートナー」ページの表示順に初期化されます。移動するのは、次の入力があった時からです。外した時も同様に位置は初期化されます。

このチェックを入れると、左クリックで位置を入れ替える事ができなくなります。

右クリックの色の指定はできます。

このチェックは、設定保存されます。

8人モニター(ctrl+8) 回 単 X な1 〇 入力皆① ○高去○ な2 〇 入力皆② ○高去○ な3 〇 入力皆③ ○高去○ な4 〇 入力者③ 〇高去○ な4 〇 入力者④ 〇高去○ な5 〇 □ な6 〇 □	「自動的に上から順に表示する」チェックを入れた直後は、「パートナー」ペ ージの表示順と同じになっています。 左の図では、入力者①黄色、入力者②空色、入力者③緑色、入力者④オレン ジ色の順番です。
な8 ○ Sbitter/IP/P) 2オント 全員主要 ●ちクリックして、次に移動先の特を欠 CHIP/IP/P) CHIP/IP/P 全員解除 「「●消去●」「はな行ち」を表示しない。 全員解除 ←移動可	
な2 〇 入力者② 今日は、 な1 〇 入力者③ 〇/済去〇 な3 〇 入力者③ 〇/済去〇 な4 〇 入力者④ 〇/済去〇	入力者②が「今日は、」と入力しました。 入力者②が一番上に移動し、入力者①は二行目に移動しました。
な2 〇 入力者② 今日は、 な4 〇 入力者③ 良い天気 な1 〇 入力者③ 〇消去〇	さらに、入力者④が「良い天気」と入力しました。 入力者②が先行して入力しているため、入力者④は二行目に入ります。
な2 ○ 入力者② 今日は. な4 ○ 入力者③ 風い天気 な1 ○ 入力者③ 風い天気 な1 ○ 入力者④ です。 な3 ○ 入力者④ ○演去○	さらに、入力者①が「です。」と入力しました。 先行している入力者②、入力者④の後の三行目に入力者①は入ります。
な4 〇 入力者④ 良い天気 な1 〇 入力者① ぞす。 な2 〇 入力者② 設約行ち な3 〇 入力者③ 〇/油去〇	入力者②が「今日は」の文を Enter して表示に流しました。 入力中の入力者④、入力者①が上に上がります。 入力者②は、入力中の入力者④入力者①の下に入ります。

No	操作	操作した時の反応
F16	同じ入力班のAさん、Bさん、2人に、入力 部に何か入力してもらいます。(Enter で 流しません。)	入力途中の状況が表示されます。
F17	8人モニターで最上部に表示されているA さんにEnterで表示を流してもらいます。	Enterで流したAさんは、8人モニターの下に移 動し、2番目に表示されていたBさんの表示が 最上部に上がります。
F18	Aさんに、入力部で何か入力してもらいます。 (Enter で流しません。)	Aさんの表示が2番目に上がります。
F19	Bさんに、表示をESCキーで消してもらい ます。	Bさんの表示が下に行き、Aさんが最上部に上 がります。

この機能は、次のような2つの使い方を想定しています。

1) 2人入力などをする時に、他の斑に移動して戻って来て入力する時に、8人モニターの表示で下の方になってしまい、調整する必要 があったことの対策です。

2) 8人モニターを表示用のパソコンで使い、表示の即時性を補おうとする場合に使います。

下図では、スクリーンの上に8人モニターを2行表示しています。



【『「●消去●」「\$改行\$」を表示しない』チェック】

背景色	 ●枠を左クリックして、)なに移動先の枠をクレ ●右クリックすると単独に色の指定ができま
▶ ● 通	去●」「錠行約」を表示しない。」 切こ上から入力順に表示する。

連係入力をしている時、モニター部の表示が消えた時に、表示に流したのか、入力文を消したのか判断に迷う場合があります。このため、モニター部では「入力1」ページの「入力途中クリア時メッセージ」枠で消した時の モニター表示を指定する機能があります。

8人モニターでは、「入力途中クリアー時メッセージ」も「●消去●」という固定されたメッセージですが表示されます。また、入力した後にEnterを押すと、表示が空白ではなく「\$改行\$」となります。

この表示は、「●消去●\$ 改行 \$ を表示しない」のチェックを入れると表示しなくなります。

8人モニター(ctrl+8) な1 〇 次12 〇 入力者② 明日は、雨がふり な3 〇 入力者③ 今年は、春	「●消去●\$改行\$を表示しない」のチェックを入れない場合に、Enterして入力を表示に流した時は「\$改行\$」と表示します。
8人モニター(ctrl+8) な1 〇 入力者① 〇消去〇 な2 〇 入力者② 明日は、雨がふり な3 〇 入力者③ 今年は、春	「●消去● \$ 改行 \$ を表示しない」のチェックを入れない場合に、ESC キー などで入力を消去した時は「\$消去 \$」と表示します
	「●消去●\$改行\$を表示しない」のチェックを入れた場合は、空白となり 何も表示しません。

N o	操作	操作した時の反応
F4	他の人に入力部に文を入れて、ESCキーで消してもら います。	「●消去●」と表示されます。
F5	他の人に入力部に文を入れて、Enterキーで表示に 流してもらいます。	「\$改行\$」と表示されます。
F6	「●消去● \$改行 \$を表示しない」のチェックを入れま す。 他の人にESCキーで消したり、Enterキーで表示を流 したりしてもらいます。	「●消去●」「\$改行\$」と表示され なくなります。

【「枠無し」チェック】

-	フォント
Г	件無U
+	·移動可

チェックを入れるとキャプション部が消えて「枠無し」になります。このチェックは、設定保存で保存されます。

	「枠無し」チェックを入れる前
【 8人モニター(ctrl+8)	
な4 〇 入力者④ 一昨日は、ずっと	
な2 0 入力者② 明日は、雨がふり	
433 〇〇入力者③ 今年は、春	
な1 〇 入力者の 今日は、いい天気です。	
ta8 0	
Shift+初ック 全員注意 フォント 背景色 ●枠を左クリックして、次に移動先の枠をクリ	
Ctrl+70/27 「 P無し 「「●消去●」「記念行\$」を表示しない。	
▲行時時一「自動的に上から入力」順に表示する。	
	「协無し」チェックを入れるレキャプション却レウノンド协が
な4 〇 入力者④ 一昨日は ボッと	「作無し」ノエックを八位のとうヤノンヨン師とワイン下件が
な2 〇 入力者の 明日は、雨がふり	消えます。
な3 〇 入力者③ 今年は、春	[注音]
な1 〇 入力者① 今日は、しいけ天気です。	
	キャプション部が消えているため、マウスでウィンドの位置を
	移動することけできません
ta8 0	
Shift+切り 会員注意 フォント	ウィンド枠が消えているため、ウィンドの幅や高さをマウスで
Ctrl+70/27 マ 枠無し 「「●消去●」「St2分行ら」を表示しない。	調整することけできません
▲利用の「自動的に上から入力」順に表示する。	
今日は 良い天気です。	
2015年1月1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1	このため、例えば左図のような「枠無し」で3行のみの8人モ
	ニターを出したい場合は、
1 <u>2</u>	
☆ 8人モニター(ctrl+8)	「枠あり」の状態で大きさを調整するのですが、小さくすると
्रिंग.	「柿無」」チェックを入れることができたくたってしまいます
t_d=2h/=¢	[+]
28 設定送信ウィンド	そのため、「枠無し」チェックは、「設定送信」ウィンドの「設
設定送信1 設定送信2 設定送信3 2000-	
<注意>送信する相手はパートナーのみ	定送信 1] ページの「8 人モニター」 枠の「枠を消す」 ホタンを
8人モニター	使い遠隔操作して入れます。
●フォントは、「設定送信1」ページで指定 エークまデー「※オー」	
	他にも「位直・大ささ・名則枠」枠で、「8人モニター」 ワイン
	ドの大きさや位置も遠隔操作することができます。
	「設定送信」ウィンドは、パートナーになっている IPtalk を遠
	[原 堀 作] ます
幅 358 - 高さ 285 -	
26則1407階「** <u>・</u> 」	

8人モニターを表示に使うと、 入力過程を見ることができる ので、即時性が改善されま す。	左図は、表示機に「8人モニター」を枠無しで表示した例です。 表示機とパートナーになって、「設定送信」ウィンドを使って8 人モニターの位置や大きさを調整します。
ー般的には、 名前は消して入力文のみ	

【「な」ボタン、「パ」ボタン】

1	: 8人モニター
なり	入力者③
t\$2	入力者②
なる	入力者①
t24	入力者④

8人モニターの左端のボタンは、「パートナー」ページの「なってよ!」ボタンと「パートナー」ボタンと同じ 機能です。「自動的に上から入力順に表示する」のチェックも入れておくと、その時に入力している人が最上段 に表示されるので便利です。

サークルなど大勢で2人入力している時に、入力するたびにパートナーが変わることがあります。このような時 に、メインウィンドのパートナーページを開かなくても良いので便利です。

【通信遅延時間表示機能】

8人	モニター(ct		
ta1	青	↓←1秒以内	
\$32	緑	↓←2秒以内	
43	黄	●3秒以内	
134	桃	↓←4秒以内	
45	赤	↓←4秒以上	
a weat	-		

「インタネット」ウィンドの「通信」ページの「オンラインアドレスリスト」枠の「定期的なパンチ」チェック を入れると、IPtalk が、定期的に互いの応答時間を計測してネットワーク遅延時間を「8人モニター」に色で表 示する。



強制的に遅延を発生させたネットワーク環境を作り、連係入力への影響を調べた村田らは、250m 秒以上の遅延 で連係入力に影響が始まり、一方の入力者のネットワーク環境が著しく不安定な場合は、分担型から主従型の連 係入力に移行する必要があると述べている。(村田,木村,栗田:VPN を用いた動画像ストリーミング配信による遠 隔パソコン要約筆記;電子情報通信学会論文誌(D),Vol.J90-D,No.3, pp.649-661(2007))

入力文が重なるなど連係ミスが頻発した時、その原因が入力者の疲労なのか、ネットワーク遅延によるか直感的 に判断することは難しい。ネットワーク遅延の場合は、時間の経過とともに改善される可能性があり、入力者が 遅延を意識することで、一時的に1入力の長さを長くするなど対策することができる。

【「〇」ボタン、「全員注意」ボタン、「全員解除」ボタン】

・8人モニターの「な」「パ」ボタンの右の「○」ボタンは「注意喚起」ボタンです。



₩	見て!	★【入力者①		
な1	0	入力者③		
な2	\circ	入力者②		
なる	٠	入力者①		
なる	0	入力者④		
な5	0			
なら	0			
な7	0			
な8	0			
Shift+り 全員注	リック 注意	フォント	背景色 ●株を左クリックパイ、次に移動先の株をグ ●本クリックすると単独に色の指定形です。	
全員商	ック 罕除	■ 推無じ ←移動可	□ 「●消去●」「\$20行\$」を表示しない。 □ 自動的に上から入力順に表示する。	

入力者同士が声で指示できない静かな現場や在宅入力などで、「注意 奥起」するために、8人モニターの背景色を「赤」に遠隔で変更でき ます。 これは、8人モニターを使って入力フォーロをしている時、入力者が パニックとなり、8人モニターを見ない状況になった時などに使うこ とを想定しています。

この機能は、在宅入力(インターネット経由)と現場入力(LAN)の両方で利用できます。

① 意喚起したい入力者の「〇」ボタンを押す。

8人モニター(ctrl+8)	② 意喚起したい入力者の「〇」ボタンを押すと「#」
な1 (主) 入力者の	に変わる。
な3 〇 入力者③	

□ □ × な1 ● 入力者① な2 ○ 入力者② な3 ○ 入力者③ な4 ○ 入力者④	注意喚起された人力者の8人モニターの背景色か赤く 変わり、キャプション部に「★見て!【送信者名】」と 表示され、ボタンを押した入力者のボタンが「●」と 変わる。
な1 〇 入力者① な2 ! 入力者② な3 〇 入力者③ な4 〇 入力者④	班の他の入力者の8人モニターでは、注意喚起された 入力者のボタンが「!」に変わる。

[注意]「#」「!」に表示を変えるのは、注意喚起された入力者の IPtalk が行っている。このため、通信不良の時は、ボタンを押しても「#」とならない場合がある。繰り返し押して問題ないので、反応が無い時は何度が押すと良い。

② 意喚起された入力者が「●」ボタンを押すと「〇」に戻り、背景色やキャプション部が元に戻る。

注意喚起した入力者や班の他の入力者の8人モニターでは、注意喚起された入力者のボタンが「〇」に戻る。

③注意喚起した入力者が「#」ボタンを押すと、注意喚起が解除される。

注意喚起された入力者で「〇」に戻り、背景色やキャプション部が元に戻る。

班の他の入力者の8人モニターで、注意喚起された入力者のボタンが「〇」に戻る

これは、注意喚起された入力者がパニックになっていて、8人モニターが赤くなったのを気づかない場合に、「赤」 →「戻す」→「赤」という操作ができる。

④班の他の入力者が「!」ボタンを押しても反応しない。つまり、注意喚起した人と本人しか、解除できない。 [制限事項]

次のように、注意喚起された人が、他の人に注意喚起するとマーク表示がおかしくなる。

A さん、B さん、C さんが入力班にいたとする。

①Aさんが、Bさんに注意喚起をする。

この時の8人モニターのマークは以下の通り

Aさん⇒B:#、C:∘

- Bさん⇒A:●、C:○
- $C \not a h \Rightarrow A : \circ, B : !$

②Bさんが、Cさんに注意喚起する。

- Aさん⇒B:#、C:!
- Bさん⇒A:●、C:#
- Cさん⇒A:∘、B:●

③Bさんが、Aさんからの注意喚起を解除する。

A さん⇒B:○、C: !

Bさん⇒A:○、C:#

C さん⇒A:o、B:o←コレは「●」が正しい

以上の操作をすると③で、Cさんの8人モニターで、Bさんから注意喚起されていた「●」が「○」になる。

この時、C さんは、ボタンが「〇」で赤表示となっているため、C さんは、自分で、赤表示を解除できず、B さんが「#」ボタンを押して解除する必要がある。

このようになる理由は、IPtalkは「!」→「〇」にしているつもりで、一つのボタンに2つのマークを表示する

ことを想定していないからである。

★注意喚起された人は、他の人に注意喚起はしないこと!

・「全員注意」「全員解除」ボタンを押すと、注意喚起機能の「全員注意」と「注意解除」が全員に送信されます。

** **	注貝!★【入力者①】	「全員注意」は、8人モニターの背景が黄色になります。
な1	● 入力者①	注意喚起した人が「●」になる。
722 723	·····································	キャプション部が「★全員!★」になる。
<i>t</i> \$4	! 入力者④	

また、「8人モニター」の右側の「名前部」「モニター部」で「Shift+左クリック」が「全員注意」、「Ctrl+左クリ ック」が「全員解除」として動作します。

Shift を「注意喚起」に割り当てたのは、キーが大きく緊急時に押し易いことに配慮しました。

通信がロストして一部の人に「注意喚起」「喚起解除」が届かない場合などは、何度もダメ押し操作しても構わない。

また、個別に操作しているなど、入力班内で異なる注意喚起状態にある場合でも、全員を「注意喚起」「喚起解除」する。

14)注意喚起機能の利用

交代合図に気付かなかったり、入力文字が間違っている時など、入力部での呼びかけだけでは気付かない入力者に対し、注意喚起ができる機能。

その他も、自分の緊急を知らせる時など、使い方はさまざまです。

①自分だけ注意喚起された場合

■ ★見て!★【栗田①】	8人モニターが赤くなり、				
な1 📰 <mark>栗田①</mark> 〇消去〇	注意喚起した人が「●」になる。				
	何に対する注意喚起なのか、				
	の人の入力を見ること。				
	1				
②全員が注意喚起された場合					
	8 人モニターが黄色になり、注意				
	喚起した人が「●」になる。				
	何に対する注意喚起なのか、				
	の人の入力を見ること。				
※注意喚起された状態を解除したい場合は、「●」をクリックすれば元に戻る。					

③1人0	の入力者だけ	†を注意喚起する場合		
121 E	レモニター(ctrl	+8) 〇消去〇		注意喚起したい相手の「〇」ボタ ンを押す
73:2		〇消去〇		
723	의			
<i>t</i> 34	의			
725				
1:_	<u>8 人王</u> 二夕一(ctrl+8)		押した相手が、「#」に変わる。
<i>t</i> a1	# 1900	〇消去〇		(この時、注意喚起された人は、8
<i>t</i> a2		〇消去〇		人モニターが赤くなる)
<i>t</i> 23				
<i>t</i> 24	의			
<i>t</i> 25				
*				
※注意	喚起を解除し	したい場合は、「#」をクリックすると、元に戻る	3 。	
(4)人力	者全員に注	意喚起をする場合		
8	、モニター(ctr	. 0)		「Shift」を押しながら、入力者の名
日 8人 な1		- 9) 〇消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ
1 1 1 1 1 1	Vモニター(dd) ○ 栗田① ジ 栗田②	- 9) 〇消去〇 〇消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。
8 A ta1 ta2 ta3		- 9) 〇消去〇 〇消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。
8 J ta1 ta2 ta3 ta4		・ e) 〇消去〇 〇消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。
8 / 1		・ •) 〇消去〇 〇消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。
■ 8 × ta1 ta2 ta3 ta4 ta5		・ e) 〇消去〇 〇消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。
■ 8 × 4 な1 な2 な3 な4 な5 ■ 1 :	 モニター(dr) 第田① 第田② ○ ○	・ e) 〇消去〇 〇消去〇 「 に に に に に に に 、 の 消去〇 「 の 消去〇 「 の 消去〇 「 の 消去〇 「 の 消去〇 「 の 消去〇 「 の 消去〇 「 の 消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。
■ 8 人 な1 な2 な3 な4 な5	 モニター(du) 第田① 第田② 第田② 第田② 第田② 第日① 第二ター(第田① 第田① 第田① 第二の回 	- 9) 〇浦去〇 〇浦去〇 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。
8 / ta1 ta2 ta3 ta4 ta5	モニター(dt) ○ 第田① ○	・9) 〇消去〇 〇消去〇 にtrl+8) 〇消去〇 〇消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。
8 / x1 x2 x3 x4 x5 x1 x2 x3 x4 x5 x1 x2 x3 x4 x5	 モニター(*** ● 第田① ○ 第田② ○ ● ○ ● ● ● <	・9) 〇浦去〇 〇浦去〇 「 Ctrl+8) 〇浦去〇 〇浦去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。
8 / x1 x2 x3 x4 x5 x1 x2 x3 x4 x5 x3 x4 x5	モニター(*** ○ 第田① ○	・ 〇 消去〇 〇 消去〇 〇 消去〇 〇 消去〇 〇 消去〇 〇 消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。
■ 8 J な1 な2 な3 な4 な5 ■ 1 : な1 な2 な3 な4 な5 ■	 モニター(dr) 第田① ○ ○<	・ 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。
8 / x1 x2 x3 x4 x5 x1 x2 x3 x4 x5 x3 x4 x5 x4 x5 x4 x5 x4 x5	モニター(du) ○ <	- • •) 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。 注意喚起した状態を解除したい場
8 / x1 x2 x3 x4 x5 x1 x2 x3 x4 x5 x4 x5 x4 x5 x4 x5 x4 x5	モニター(***) ○	- 9) 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇 〇)消去〇		「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。 注意喚起した状態を解除したい場 合は、「Shift」を押しながら、入力 者の名前もしくけ、入力が出る部
8 x1 x2 x3 x4 x5	モニター(***) 〇 栗田① 〇 栗田② 〇 二 〇 二 〇 二 〇 二 〇 二 〇 二 8人モニター(# 栗田② 〇 二			「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。 注意喚起した状態を解除したい場 合は、「Shift」を押しながら、入力 者の名前もしくは、入力が出る部 分をクリックすわげ モニ マス
8 x1 x2 x3 x4 x5	モニター(***) 〇 第田① 〇 第田② 〇 1 〇 1 〇 1 〇 1 〇 1 〇 1 〇 1 〇 1 〇 1 〇 1 8人モニター(# 第田② 〇 1			「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。 注意喚起した状態を解除したい場 合は、「Shift」を押しながら、入力 者の名前もしくは、入力が出る部 分をクリックすれば、元に戻る。
8 x1 x2 x3 x4 x5	モニター(*** 〇 第田① 〇 第田② 〇 1			「Shift」を押しながら、入力者の名 前もしくは、入力が出る部分をクリ ックする。 全員が「#」になる。 注意喚起した状態を解除したい場 合は、「Shift」を押しながら、入力 者の名前もしくは、入力が出る部 分をクリックすれば、元に戻る。